

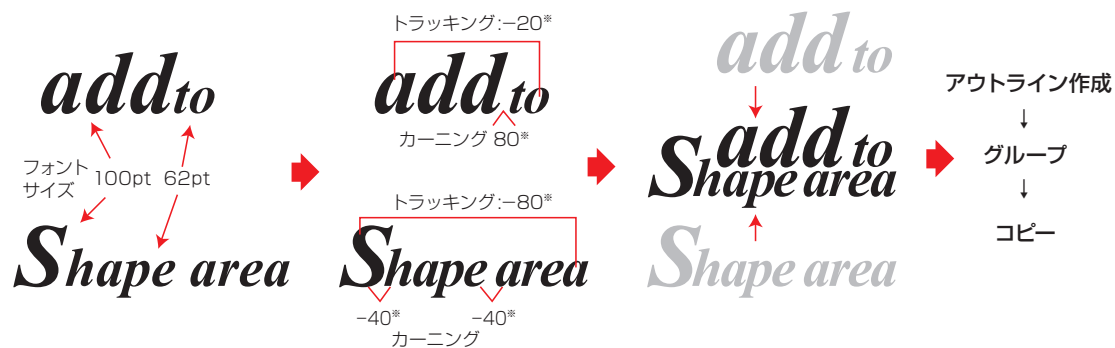


アウトラインパスと グラデーションで 「立体感」を表現

パスファインダを使って移動・コピーした複数のアウトラインパスをひとつにまとめます。

1 文字設定パレットで バランスに変化を

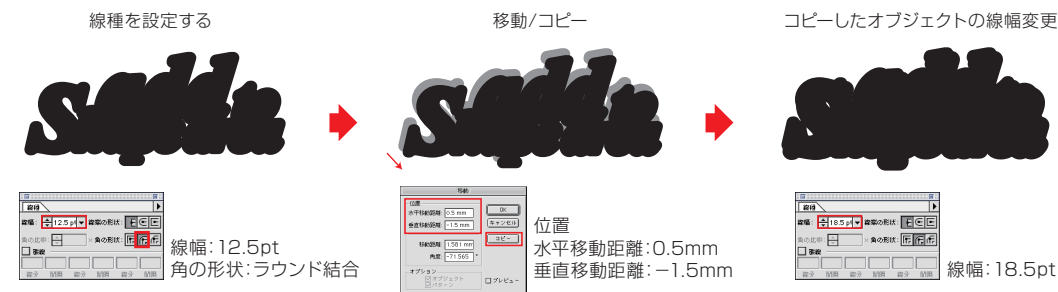
下図を参考に、**文字ツール**で入力した文字のフォントサイズを変更、**トラッキング**と**カーニング**を調整します。**選択ツール**で上下間のバランスを整えた後、**編集→すべてを選択**を実行後、**文字→アウトライン作成**、**オブジェクト→グループ**、**編集→コピー**の順で実行します。



※作例はTimes New Roman Bold Italic を使用しています。※書体のプロポーシンの違いで、設定数値と文字バランスはすべて異なります。作例は参考数値です。

2 ★移動・コピーした オブジェクトの線幅変更

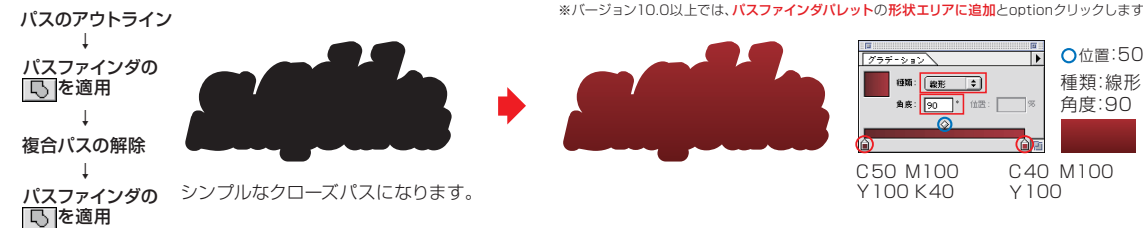
編集→すべてを選択を実行後、**線種パレット**でオブジェクトの**線種**を設定、**オブジェクト→変形→移動**を実行します。移動/コピーしたオブジェクトが選択された状態のまま、オブジェクトの**線幅**を変更します。



3 アウトラインパスを 合体する

編集→すべてを選択を実行後、**オブジェクト→パス→パスのアウトライン**、**パスファインダパレットの合成**から**合体**を適用します。続けて**オブジェクト→複合パスの解除**(バージョン9.0以上は**複合パス→解除**)を実行、さらにもう一度**パスファインダパレット**から**合体**を適用後、オブジェクトの**塗り**をグラデーションに変更します。

※バージョン10.0以上では、**パスファインダパレット**の**形状エリア**に追加とoptionクリックします。



FINISH

フィルター→スタイライズ→ドロップシャドウを適用後、最後に**編集→前面へベースト**を実行、**塗り**の設定を変更して完成です。

